

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	総合文化祭補助金（西木地区）				
担 当 課 係 名	西木公民館 課		係	作成者	浅利一美
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	明日を担う人材を育む教育文化のまち			総合計画の ページ
	基本計画	生涯学習の推進と社会教育施設の整備			
	主要施策	社会教育活動の充実			95
予 算 費 目	一般 会計	10 款 教育費	5 項 社会教育費	2 目	公民館費
事 業 期 間	平成 年度 ～ 平成 年度		新規 / 継続の区分		
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☒ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等	教育基本法、社会教育法				
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
運 営 方 法	☐ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☒ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	一般市民
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	市民の芸術文化活動への参加意欲を高め、発表の場を提供すると共に芸術文化の振興発展に寄与することを目的とする。
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	一般市民、公民館講座、サークルでの作品展示 西木地区保育園・小学校作品展示 西木地区芸術文化協会加盟団体の芸能発表

【事務事業の推移】

（単位：千円）

	項 目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績	
効果	活動指標	所要日数	日	7	8		
	成果指標	出展点数	点	800	822		
		入場者数	人	400	500		
投下コスト	項 目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額	
	事業費（人件費を除く）(A)			150	150		
	財源内訳	国 庫 支 出 金					
		県 支 出 金					
		地 方 債					
		そ の 他					
		一 般 財 源		150	150		
	人 件 費 (B)		—	291	266		
		職 員 数	—	0.0	0.0		
		職 員 平 均 人 件 費	—	7,853	8,071		
	(A) + (B) 投下コスト		—	441	416		
	単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—	63,000	52,000	
				—			
市民1人当たりのコスト(円)		—	14	13			

【事務事業の今までの成果】

市民の生涯学習の成果を発表する場として寄与することができた。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	他の自治体でも同様に開催されている。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	要望・・・出店（飲食関係）があれば賑やかで良いのでは。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
A	A	現状のまま継続（実施）	旧町村ごとに実行委員会を組織して開催しており、それぞれの特徴もあり、このまま で続けてゆきたい。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	現在は地区の特長を活かした事業となっており、引き続き継続事業と考える。しかし、将来に向けては、仙北市文化祭としての統一も視野入れた検討が必要と考える。

一次評価診断図

